

山口マツさん自宅で 100 歳を祝う

山口マツさん 100 歳誕生日

山口マツさん（今福・飛島）が8月27日、自宅で100歳の誕生日を迎えました。

山口さんは明治43年生まれで飛島町出身。若いころは実家の漁業に従事。60歳ごろまでは魚釣りを楽しみ、最近まで畑で野菜作りなどをしていました。最近では椅子に座って海を眺めるのが日課で、血圧の薬を常備しているほかは体調は良いとのこと。

この日は、長男家族に囲まれながら100歳を祝い、市長からお祝いの言葉や花束を受け取りました。

山口さんを含め市内の100歳以上の人は13人になりました。



からくり人形復活

上志佐地域振興会

上志佐地域振興会（崎村唯俊会長）が8月29日、笛吹ダム管理棟横に完成したからくり人形の落成記念式典を行いました。

同地域には以前もからくり人形が作られ、多くの観光客でにぎわっていたこともあり、同会が約24年ぶりに復活させたものです。今回作られた人形は、全体が幅約4.5m、奥行き約90cm。田んぼを耕すところから田植え、稲刈りなど作業の様子を人形で再現し、水車の動力で人形が動く仕組みになっています。

式典には地域住民など約60人が参加。崎村会長は「松浦市の観光や小中学校の教材に活用するなど、多くの人が訪れることを期待しています」と話していました。



まちの話題

Matsuura City Topics

(株)ニッチツが清掃活動

(株)ニッチツ機械本部

株式会社ニッチツ機械本部（末永武雄本部長）が8月20日、志佐町の大浜海水浴場で清掃活動を行いました。

同本部は、ISO14001を認証取得しており工場周辺の美化にも努めようと、3年前から毎年この時期に清掃活動を実施しています。

この日は、社員24人が約2時間かけて暖竹^{だんちく}を切り払ったり砂浜に落ちた木々やごみを片付けたりしました。



防犯マップを寄贈

今福地区民生委員児童委員協議会

今福地区民生委員児童委員協議会（中里好允会長）が8月24日、市に「今福町の子どもを守る防犯マップ」を寄贈しました。

同協議会では子どもの事故や非行防止のため平成18年に防犯マップを作成し、今福公民館に掲示。写真が劣化するなどしたため、新たに写真を集めるなどして今年7月に作り直し、この日、今福公民館で行われた同協議会の中で寄贈したものです。同マップの作製に参加した田中守さん（今福・恵比須町、75）は「今福公民館などに掲示して子どもたちを危険から守るために有効に活用してください」と話しました。



まちづくりに市民の声を

まちづくり市民懇話会

まちづくり市民懇話会が8月5日から31日にかけて、市内8会場で開催されました。

市が市民の意見を今後のまちづくり施策に繁栄させようと開いたものです。

懇話会には、8会場で約480人が参加。松浦市総合計画に基づくこれからの重要施策を「産業振興・産業創造」「定住促進、子育て支援などを含めたまちづくり」「行財政改革」の3つに分けて説明した後、意見交換を行いました。参加者からは離島航路の存続や企業誘致に対する意見などが述べられました。



こと 箏・尺八・沖縄三線の音色を満喫

秋の調べ ミニコンサート

第7回箏・尺八・沖縄三線による秋の調べミニコンサートと体験教室が9月5日、きらきら21で開催されました。

箏曲松実会（古賀曜子代表）が、箏の音色を通じ、日本古来の楽器に親しみを持ってもらおうと毎年開いています。コンサートは2部構成。第1部では「里の秋」「虫の楽隊」「村祭」を接続曲としてまとめた「秋のうた」や「赤とんぼ」「涙そうそう」など6曲を演奏しました。第2部では箏の体験教室があり、来場者は出演者の手ほどきを受けながら「さくらさくら」に挑戦しました。



岡本さんが水泳の講師に

まつうら出前講座子ども編

市民や市職員などが講師を務める「まつうら出前講座」の子ども編が8月30日、志佐小学校プールで行われ、志佐中2年の岡本志穂さんが水泳講座の講師を務めました。

この日受講したのは、志佐小の学童保育に通う小学生11人。岡本さんは息継ぎの仕方やクロールの泳ぎ方などを指導しました。

5歳から水泳を始めたという岡本さんは「自分の指導で泳げない子が泳げるようになればと思います。今日は楽しかったです」と話していました。



犠 牲者を悼み「元寇記念祭」

鷹島町青年団

元寇の犠牲者を慰霊する「元寇記念祭」（鷹島町青年団主催）が8月30日、鷹島町で行われました。

記念祭は、阿翁浦免に元寇記念碑が建立された大正4年に始まり、現在では宮地獄史跡公園に移された記念碑前で、毎年、仏式と神式で交互に行われています。

この日は、各代表者が玉串奉奠^{たまぐしほうてん}を行い、友広市長と木原市議会議長が慰霊の言葉を述べ、最後に青年団の小林大輔副団長があいさつをし、参列者約40人が犠牲者の冥福を祈りました。

